

あの日から10年…

# 平成16年 9月29日 台風21号襲来

平成16年は、西条市民が決して忘れてはならない年です。

この年、10個の台風が日本列島に上陸し、そのうち6個が四国に上陸。いずれも年間最多記録を更新するものでした。

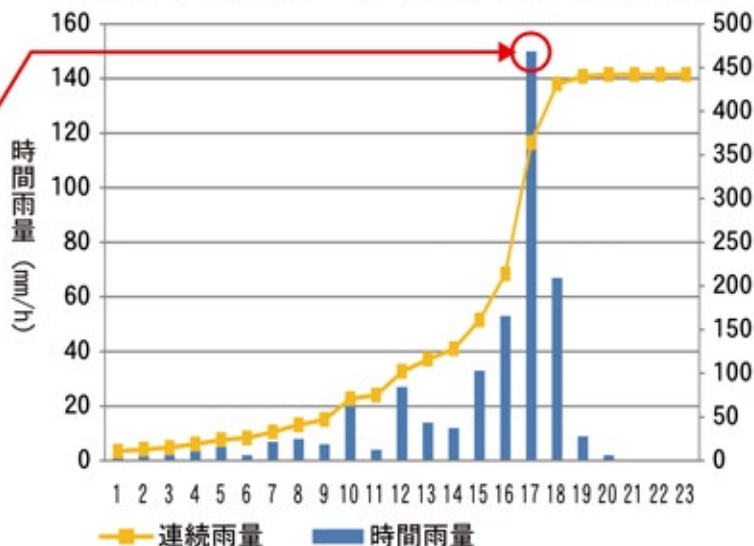
特に台風21号がもたらした豪雨は、**1時間降水量150mm**を記録。西条市内でも土砂災害などで、5人の方の尊い命が失われました。

今年も6月に入り、台風やゲリラ豪雨等の災害が心配される時季になりました。

土砂災害は降雨等に伴い突然発生し、わたしたちの生命や財産を一瞬にして奪い、深刻な被害をもたらします。

皆さんも日頃から身の周りに潜む危険に目を向けてみましょう。危険を感じたら早めの避難。危険箇所や避難場所、避難路を事前に把握しておくことが大切です。

台風21号 雨量データ（観測地点：黒瀬ダム）



■ 問合せ 市庁舎新館5階 危機管理課防災連携係 TEL0897-52-1267



台風21号による被害 (飯岡：大浜)



台風21号による被害 (加茂：荒川)

## 西条市防災対策研究協議会の提言書手交式を執行

市庁舎新館5階 危機管理課防災連携係 TEL0897-52-1267

4月23日に西条市防災対策研究協議会の提言書手交式が市庁舎で執り行われました。

南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えるため、防災・減災対策の専門家10名で構成する「西条市防災対策研究協議会」を平成24年度に立ち上げてから、2年間にわたり、市民作業部会の意見も取り入れながら、災害に強いまちづくりの在り方などについて議論を重ねていただきました。

今回、同協議会からの提言などを取りまとめた「～“災害に強いまち・西条”を実現するために！～西条市の防災・減災対策への提言」が、協議会の嘉門雅史座長から西条市長に手渡されました。

いただきました提言は、改訂中の地域防災計画等に反映させ、西条市の防災・減災対策に活かしていきます。

